

変 更 前	変 更 後	変 更 理 由
<p style="text-align: center;">附 則</p> <p>附則（令和7年3月28日 原規規発第2503282号） （施行期日） 第1条 <u>この規定は、令和7年4月7日から施行する。</u></p> <p>2. 添付1（管理区域図）の全体図及び添付2（管理対象区域図）の全体図については、それぞれの区域の変更をもって適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>附則（令和6年12月18日 原規規発第24121811号） （施行期日） 第1条 2. 第5条及び第42条の2については、放射性物質分析・研究施設第2棟の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>（中略）</p>	<p style="text-align: center;">附 則</p> <p><u>附則（ （施行期日） 第1条 この規定は、原子力規制委員会の認可を受けた日から10日以内に施行する。 2. 添付2（管理対象区域図）の全体図における瓦礫類一時保管エリアの変更は、それぞれの区域の変更をもって適用することとし、それまでの間は従前の例による。</u></p> <p>附則（令和7年3月28日 原規規発第2503282号） （施行期日） 第1条</p> <p>2. 添付1（管理区域図）の全体図及び添付2（管理対象区域図）の全体図については、それぞれの区域の変更をもって適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>附則（令和6年12月18日 原規規発第24121811号） （施行期日） 第1条 2. 第5条及び第42条の2については、放射性物質分析・研究施設第2棟の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>（中略）</p>	

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第Ⅲ章 第1編）

変 更 前	変 更 後	変 更 理 由
<p>添付2 管理対象区域図</p> <p>(核物質防護上の観点から公開しないこととしております)</p> <p>(以下, 省略)</p>	<p>添付2 管理対象区域図</p> <p>(核物質防護上の観点から公開しないこととしております)</p> <p>(以下, 省略)</p>	<p>一時保管エリアの追設及び解除に伴う変更</p>

変 更 前	変 更 後	変 更 理 由
<p style="text-align: center;">附 則</p> <p>附則（令和7年3月28日 原規規発第2503282号） （施行期日） 第1条 <u>この規定は、令和7年4月7日から施行する。</u></p> <p>2. 添付1（管理区域図）の全体図及び添付2（管理対象区域図）の全体図については、それぞれの区域の変更をもって適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>附則（令和6年12月18日 原規規発第24121811号） （施行期日） 第1条 2. 第5条については、放射性物質分析・研究施設第2棟の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>（中略）</p>	<p style="text-align: center;">附 則</p> <p><u>附則（ （施行期日） 第1条 この規定は、原子力規制委員会の認可を受けた日から10日以内に施行する。</u></p> <p><u>2. 添付2（管理対象区域図）の全体図における瓦礫類一時保管エリアの変更は、それぞれの区域の変更をもって適用することとし、それまでの間は従前の例による。</u></p> <p>附則（令和7年3月28日 原規規発第2503282号） （施行期日） 第1条</p> <p>2. 添付1（管理区域図）の全体図及び添付2（管理対象区域図）の全体図については、それぞれの区域の変更をもって適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>附則（令和6年12月18日 原規規発第24121811号） （施行期日） 第1条 2. 第5条については、放射性物質分析・研究施設第2棟の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>（中略）</p>	

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第Ⅲ章 第2編）

変 更 前	変 更 後	変 更 理 由
<p>添付2 管理対象区域図</p> <p>(核物質防護上の観点から公開しないこととしております)</p> <p>(以下, 省略)</p>	<p>添付2 管理対象区域図</p> <p>(核物質防護上の観点から公開しないこととしております)</p> <p>(以下, 省略)</p>	<p>一時保管エリアの追設及び解除に伴う変更</p>

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第Ⅲ章 第3編 2. 1. 1 放射性固体廃棄物等の管理）

変 更 前	変 更 後	変 更 理 由
<p>2 放射性廃棄物等の管理に関する補足説明</p> <p>2.1 放射性廃棄物等の管理</p> <p>2.1.1 放射性固体廃棄物等の管理</p> <p>(中略)</p> <p>2.1.1.2 基本方針</p> <p>放射性固体廃棄物や事故後に発生した瓦礫等の放射性固体廃棄物等については、必要に応じて減容等を行い、その性状により保管形態を分類して、作業員及び公衆の被ばくを達成できる限り低減できるようにし、放射性固体廃棄物等が管理施設外へ漏えいすることのないよう貯蔵、保管、または一時保管する。</p> <p>また、これまでの発生実績や今後の作業工程から発生量を想定し、<u>適切に保管エリアを確保し管理していくとともに、持込抑制等の発生量低減、放射性固体廃棄物等の再使用・リサイクル、減容や保管効率の向上のための具体的な方策等を検討していく。</u></p> <p>放射性固体廃棄物等は処理・処分を実施するまでの間、保管期間が長期に亘る可能性があるため、作業エリアや敷地境界への放射線影響等に配慮し、中長期的には屋外の集積場所等に一時保管している放射性固体廃棄物等を耐震性を有する恒久的な貯蔵設備等での保管に移行するように計画していく。</p> <p><u>以後の恒久的な貯蔵設備での保管計画については、必要な保管容量を確保するような貯蔵設備の増設や減容設備等の設置計画を具体化するとともに、個々の設備の仕様が明確になった段階で実施計画に反映していくこととする。</u></p> <p>2.1.1.3 対象となる放射性固体廃棄物等と管理方法</p> <p>(中略)</p> <p>(2)運用</p> <p>(中略)</p> <p>a. 放射性固体廃棄物</p> <p>(a)その他雑固体廃棄物，濃縮廃液（セメント固化体，造粒固化体（ペレット固化体））</p> <p>(中略)</p> <p>iii. 貯蔵能力</p> <p>固体廃棄物貯蔵庫（第1棟～第9棟）は、2000 ドラム缶約 394,500 本相当を貯蔵保管する能力を有し、<u>2023年3月現在の保管量は固体廃棄物貯蔵庫で約 190,300 本相当である。</u></p> <p>固体廃棄物貯蔵庫の一部を瓦礫類の一時保管エリアに使用することにより、放射性固体廃棄物の貯蔵能力はドラム缶約 318,500 本相当となるが、<u>想定保管量は2026年3月においてドラム缶約 192,100 本相当と見込んでおり、</u>放射性固体廃棄物の保管に支障はないものとする。</p> <p>(b)原子炉内で照射された使用済制御棒，チャンネルボックス等</p> <p>(中略)</p> <p>iii. 貯蔵能力</p> <p>サイトバンカは、原子炉内で照射された使用済制御棒，チャンネルボックス等を約 4,300m³ 保管する能力を有し、<u>2023年3月現在の保管量は、制御棒約 61m³，チャンネルボックス等約 265m³，その他約 193m³ である。</u></p> <p>(中略)</p>	<p>2 放射性廃棄物等の管理に関する補足説明</p> <p>2.1 放射性廃棄物等の管理</p> <p>2.1.1 放射性固体廃棄物等の管理</p> <p>(中略)</p> <p>2.1.1.2 基本方針</p> <p>放射性固体廃棄物や事故並びに廃止措置等で発生した瓦礫等の放射性固体廃棄物等については、<u>持込抑制や再使用、再利用による発生量低減と、</u>必要に応じて減容等を行い、その性状により保管形態を分類して、作業員及び公衆の被ばくを達成できる限り低減できるようにし、放射性固体廃棄物等が管理施設外へ漏えいすることのないよう貯蔵、保管、または一時保管する。</p> <p>また、これまでの発生実績や今後の作業工程から発生量を想定し、<u>貯蔵設備の増設や一時保管エリアの確保を行うことで、放射性固体廃棄物等の保管容量を十分に確保する。</u></p> <p>放射性固体廃棄物等は処理・処分を実施するまでの間、保管期間が長期に亘る可能性があるため、作業エリアや敷地境界への放射線影響等に配慮し、中長期的には屋外の集積場所等に一時保管している放射性固体廃棄物等を耐震性を有する恒久的な貯蔵設備等での保管に移行するように計画していく。</p> <p>2.1.1.3 対象となる放射性固体廃棄物等と管理方法</p> <p>(中略)</p> <p>(2)運用</p> <p>(中略)</p> <p>a. 放射性固体廃棄物</p> <p>(a)その他雑固体廃棄物，濃縮廃液（セメント固化体，造粒固化体（ペレット固化体））</p> <p>(中略)</p> <p>iii. 貯蔵能力</p> <p>固体廃棄物貯蔵庫（第1棟～第9棟）は、2000 ドラム缶約 394,500 本相当を貯蔵保管する能力を有している。</p> <p>固体廃棄物貯蔵庫の一部を瓦礫類の一時保管エリアに使用することにより、放射性固体廃棄物の貯蔵能力はドラム缶約 318,500 本相当となるが、放射性固体廃棄物の保管に支障はないものとする。</p> <p>(b)原子炉内で照射された使用済制御棒，チャンネルボックス等</p> <p>(中略)</p> <p>iii. 貯蔵能力</p> <p>サイトバンカは、原子炉内で照射された使用済制御棒，チャンネルボックス等を約 4,300m³ 保有する能力を有している。</p> <p>(中略)</p>	<p>放射性固体廃棄物等の明確化発生量低減について記載</p> <p>至近の保管成立性の状況を踏まえた記載の削除</p> <p>至近の保管成立性の状況を踏まえた記載の削除</p>

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第Ⅲ章 第3編 2. 1. 1 放射性固体廃棄物等の管理）

変 更 前	変 更 後	変 更 理 由
<p>b. 事故後に発生した瓦礫等 (a) 瓦礫類</p> <p>(中略)</p> <p>iv. 貯蔵能力 <u>2023年3月現在の瓦礫類の一時保管エリアの保管容量は、約504,900m³であり、保管量は、約388,200m³である。また、2026年3月においては、保管容量約598,000m³に対して、想定保管量は、約488,600m³と見込んでおり、2026年3月までの保管容量は総量として確保されるものとする。</u></p> <p>(b) 伐採木</p> <p>(中略)</p> <p>v. 貯蔵能力 <u>2023年3月現在の枝葉根の一時保管エリアの保管容量は、約47,600m³であり、保管量は、約39,600m³である。また、2026年3月においては、保管容量約47,600m³に対して、想定保管量は、約39,900m³と見込んでおり、2026年3月までの保管容量は確保されるものとする。</u> <u>また、2023年3月現在の幹根の一時保管エリアの保管容量は、約128,000m³であり、保管量は、約79,100m³である。また、2026年3月においては、保管容量約128,000m³に対して、想定保管量は、約43,500m³と見込んでおり、2026年3月までの保管容量は確保されるものとする。</u> <u>なお、増設雑固体廃棄物焼却設備において、伐採木の焼却処理を実施していたが、2024年2月に発生した火災報知器作動事象に伴い運転を停止している。詳細な復旧作業については検討中であるため、2026年3月までの伐採木（枝葉根及び幹根）の保管量は、焼却処理を実施しないものとして評価した。</u></p> <p>(c) 使用済保護衣等</p> <p>(中略)</p> <p>iii. 貯蔵能力 <u>2023年3月現在の使用済保護衣等の一時保管エリアの保管容量は、約25,300m³であり、保管量は、約15,800m³である。また、2026年3月においては、保管容量約25,300m³に対して、想定保管量は、約0m³と見込んでおり、2026年3月までの保管容量は確保されるものとする。</u></p> <p>(中略)</p>	<p>b. 事故後に発生した瓦礫等 (a) 瓦礫類</p> <p>(中略)</p> <p>iv. 貯蔵能力 <u>瓦礫類を一時保管するために必要な瓦礫類の一時保管エリアとして、約504,900m³の保管容量を確保している。</u></p> <p>(b) 伐採木</p> <p>(中略)</p> <p>v. 貯蔵能力 <u>伐採木を一時保管するために必要な一時保管エリアとして、保管容量約47,600m³の枝葉根の一時保管エリアと、保管容量約128,000m³の幹根の一時保管エリアを確保している。</u></p> <p>(c) 使用済保護衣等</p> <p>(中略)</p> <p>iii. 貯蔵能力 <u>使用済保護衣等を一時保管するために必要な使用済保護衣等の一時保管エリアとして、約25,300m³の保管容量を確保している。</u></p> <p>(中略)</p>	<p>至近の保管成立性の状況を踏まえた記載の削除</p> <p>至近の保管成立性の状況を踏まえた記載の削除</p> <p>至近の保管成立性の状況を踏まえた記載の削除</p>

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第Ⅲ章 第3編 2.1.1 放射性固体廃棄物等の管理）

変更前

表2.1.1-1-1 一時保管エリアの保管容量，受入目安表面線量率一覧表
【瓦礫類】(2/2)

エリア名称	保管物	保管容量(約 m ³)	受入目安表面線量率 (mSv/h)
一時保管エリアAA ^{*1}	瓦礫類	58,000	0.001
一時保管エリアBB	瓦礫類	44,790	0.01
一時保管エリアCC	瓦礫類	18,840	0.1
一時保管エリアDD	瓦礫類	10,800	0.005
<u>一時保管エリアEE1</u>	<u>瓦礫類</u>	<u>8,550</u>	<u>バックグラウンド線量率 と同等以下</u>
<u>一時保管エリアEE2</u>	<u>瓦礫類</u>	<u>6,300</u>	<u>0.005</u>
一時保管エリアd	瓦礫類	1,890	0.1
一時保管エリアe	瓦礫類	6,660	0.1
一時保管エリアk ^{*1}	瓦礫類	9,450	0.01
一時保管エリアl ^{*1}	瓦礫類	7,200	0.005
一時保管エリアm	瓦礫類	4,380	1

※1：主に瓦礫類を保管するものの，使用済保護衣等の保管も行う。

(中略)

変更後

表2.1.1-1-1 一時保管エリアの保管容量，受入目安表面線量率一覧表
【瓦礫類】(2/2)

エリア名称	保管物	保管容量(約 m ³)	受入目安表面線量率 (mSv/h)
一時保管エリアAA ^{*1}	瓦礫類	58,000	0.001
一時保管エリアBB	瓦礫類	44,790	0.01
一時保管エリアCC	瓦礫類	18,840	0.1
一時保管エリアDD	瓦礫類	10,800	0.005
<u>一時保管エリアFF1</u>	<u>瓦礫類</u>	<u>12,380</u>	<u>0.001</u>
<u>一時保管エリアFF2</u>	<u>瓦礫類</u>	<u>13,110</u>	<u>0.001</u>
一時保管エリアd	瓦礫類	1,890	0.1
一時保管エリアe	瓦礫類	6,660	0.1
一時保管エリアk ^{*1}	瓦礫類	9,450	0.01
一時保管エリアl ^{*1}	瓦礫類	7,200	0.005
一時保管エリアm	瓦礫類	4,380	1

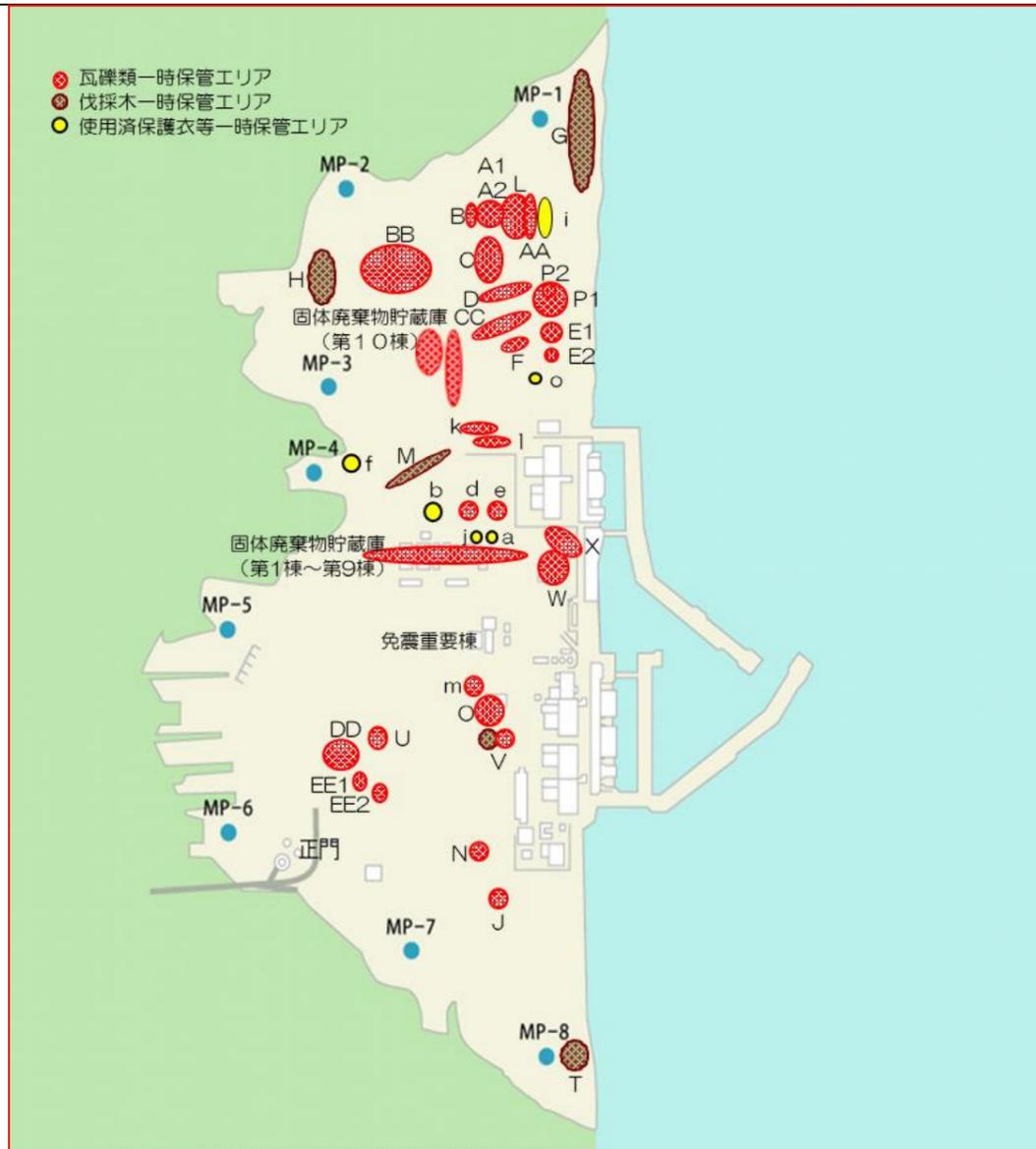
※1：主に瓦礫類を保管するものの，使用済保護衣等の保管も行う。

(中略)

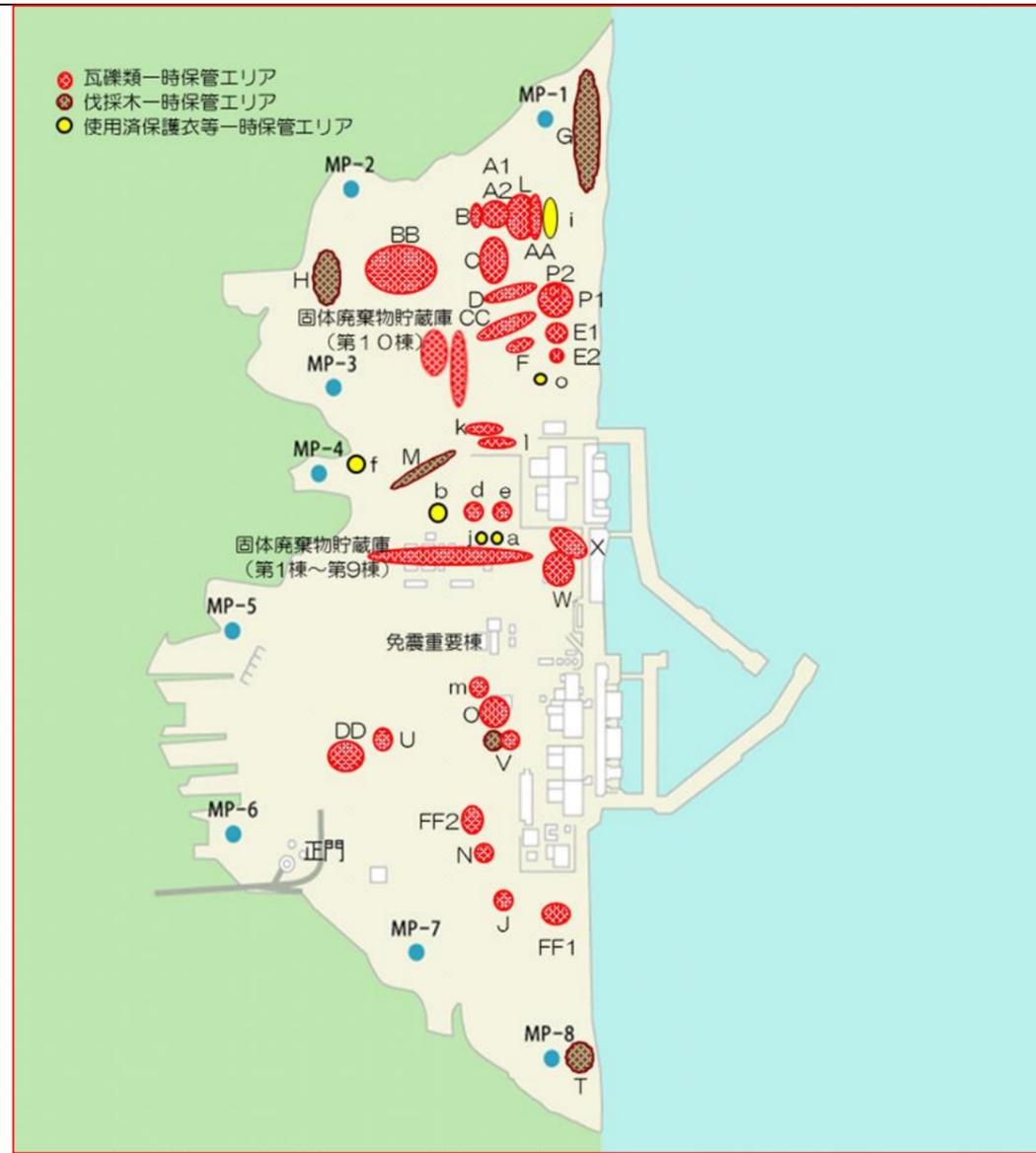
変更理由

一時保管エリア EE1、EE2 の解除に伴う記載削除
一時保管エリア FF1、FF2 の追設に伴う記載

変更前



変更後



変更理由

一時保管エリア EE1、EE2 の解除に伴う記載削除
一時保管エリア FF1、FF2 の追設に伴う記載

図2. 1. 1-1 一時保管エリア配置図

※：一時保管エリア AA, k, l は主に瓦礫類を保管するものの、使用済保護衣等の保管も行う。
※：一時保管エリア G, H, M は主に伐採木（幹根）を保管するものの、瓦礫類（除草作業で発生した草等）及び使用済保護衣等の保管も行う。

図2. 1. 1-1 一時保管エリア配置図

※：一時保管エリア AA, k, l は主に瓦礫類を保管するものの、使用済保護衣等の保管も行う。
※：一時保管エリア G, H, M は主に伐採木（幹根）を保管するものの、瓦礫類（除草作業で発生した草等）及び使用済保護衣等の保管も行う。

変更前

変更後

変更理由

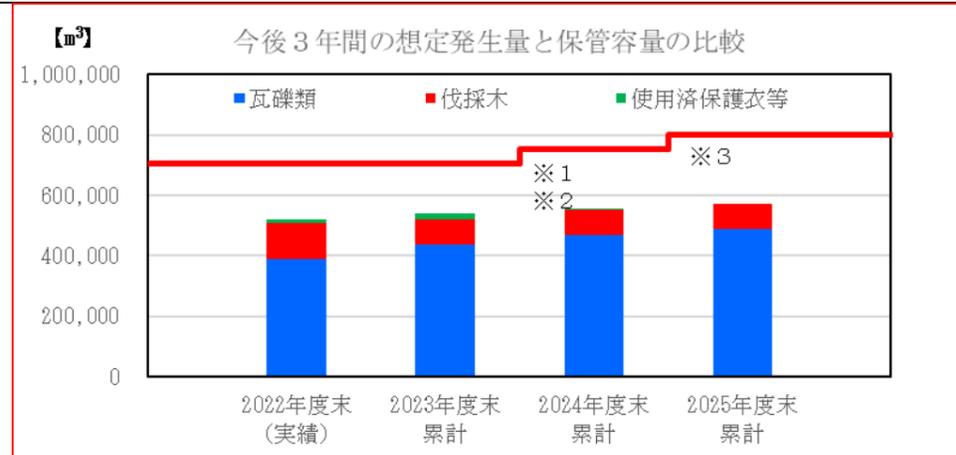


図2. 1. 1-2-1 瓦礫等の想定保管量

- ※1：瓦礫類一時保管エリアA2に保管を開始することによる増加
- ※2：固体廃棄物貯蔵庫第10-A棟、固体廃棄物貯蔵庫第10-B棟の運用を開始することによる増加
- ※3：固体廃棄物貯蔵庫第10-C棟の運用を開始することによる増加

削除

至近の保管成立性の状況を踏まえた記載の削除

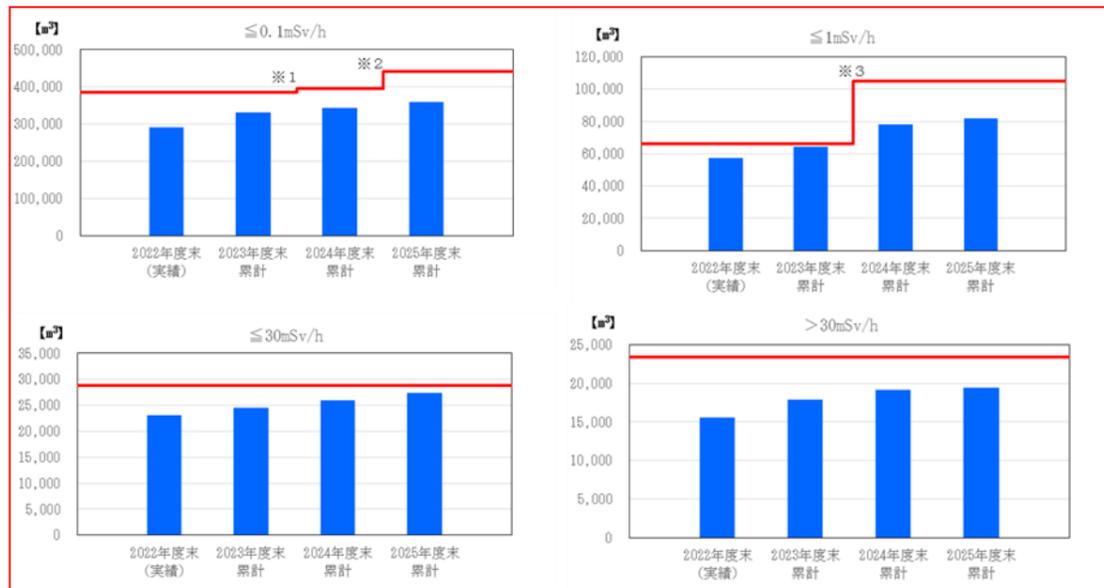


図2. 1. 1-2-2 瓦礫類の線量区分毎の想定保管量と保管容量の比較

- ※1：瓦礫類一時保管エリアA2に保管を開始することによる増加
- ※2：固体廃棄物貯蔵庫第10-C棟の運用を開始することによる増加
- ※3：固体廃棄物貯蔵庫第10-A棟、固体廃棄物貯蔵庫第10-B棟の運用を開始することによる増加
- ※：固体廃棄物貯蔵庫第9棟の保管容量は容器収納での保管を前提に、8,400m³/階で想定
- ※：一時保管エリアG, H, Mは伐採木と瓦礫類（除草作業で発生した草等）及び使用済保護衣等を保管するが、主に伐採木を保管することから、その保管容量は除外

変更前

変更後

変更理由

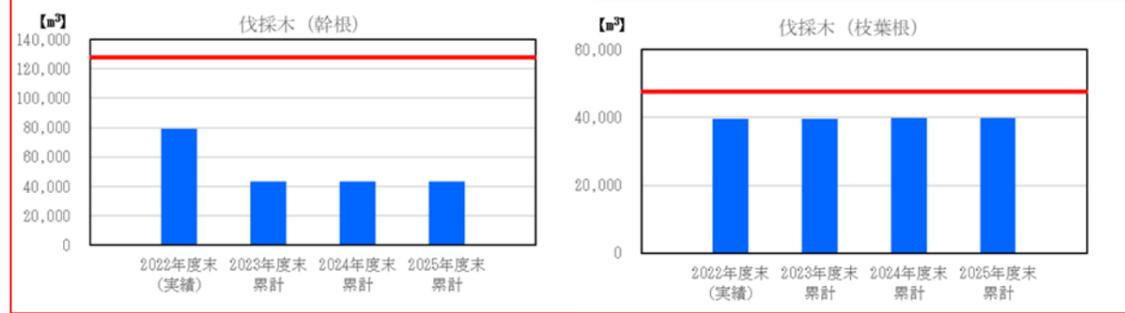


図2. 1. 1-2-3 伐採木の想定保管量と保管容量の比較

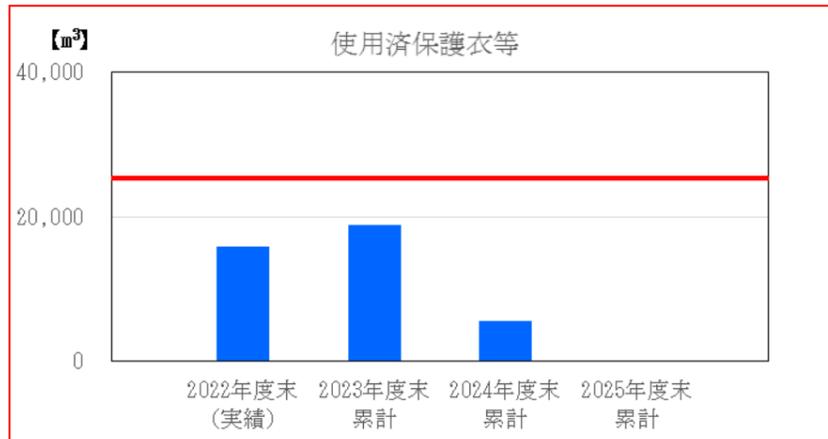


図2. 1. 1-2-4 使用済保護衣等の想定保管量と保管容量の比較

※：一時保管エリアAA, k, lは、瓦礫類と使用済保護衣等を保管するが、主に瓦礫類の保管をすることから、その保管容量は除外

※：一時保管エリアG, H, Mは伐採木と瓦礫類（除草作業で発生した草等）及び使用済保護衣等を保管するが、主に伐採木を保管することから、その保管容量は除外

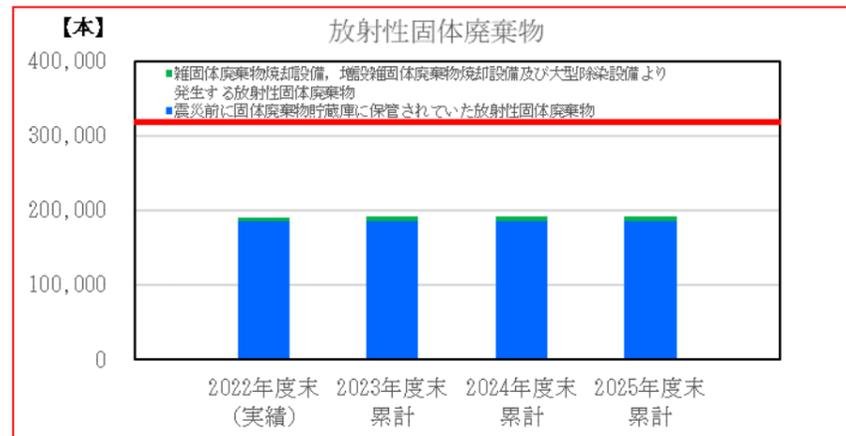


図2. 1. 1-2-5 放射性固体廃棄物の想定発生量と保管容量の比較

※：固体廃棄物貯蔵庫第9棟の保管容量は金属容器での収納を前提に、2000 ドラム缶 65,800 本相当/階で想定

削除

至近の保管成立性の状況を踏まえた記載の削除

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第Ⅲ章 第3編 2. 1. 1 放射性固体廃棄物等の管理）

変更前

表2. 1. 1-2-1 想定保管量^{※1}の内訳（瓦礫等）

単位：m³

	瓦礫類	伐採木		使用済保護衣等	合計 ^{※2}
		幹根	枝葉根		
2022年度末(実績)	388,200	79,100	39,600	15,800	522,700
2023年度末累計	438,900	43,300	39,600	18,800	540,700
2024年度末累計	467,400	43,400	39,800	5,700	556,300
2025年度末累計	488,600	43,500	39,900	0	571,900

表2. 1. 1-2-2 保管容量の内訳（瓦礫等）

単位：m³

	瓦礫類	伐採木		使用済保護衣等	合計 ^{※2}
		幹根	枝葉根		
2022年度末(実績)	504,900	128,000	47,600	25,300	705,800
2023年度末累計	504,900	128,000	47,600	25,300	705,800
2024年度末累計	552,900	128,000	47,600	25,300	753,800
2025年度末累計	598,000	128,000	47,600	25,300	798,900

表2. 1. 1-2-3 想定保管量^{※1}の内訳（瓦礫類線量区分）

単位：m³

線量区分	≤0.1mSv/h	≤1mSv/h	≤30mSv/h	>30mSv/h	合計 ^{※2}
2022年度末(実績)	292,000	57,600	23,100	15,600	388,200
2023年度末累計	332,100	64,500	24,500	17,800	438,900
2024年度末累計	343,900	78,400	26,000	19,100	467,400
2025年度末累計	359,900	82,000	27,400	19,400	488,600

表2. 1. 1-2-4 保管容量の内訳（瓦礫類線量区分）

単位：m³

線量区分	≤0.1mSv/h	≤1mSv/h	≤30mSv/h	>30mSv/h	合計 ^{※2}
2022年度末(実績)	386,300	66,400	28,800	23,400	504,900
2023年度末累計	386,300	66,400	28,800	23,400	504,900
2024年度末累計	395,800	104,900	28,800	23,400	552,900
2025年度末累計	440,900	104,900	28,800	23,400	598,000

表2. 1. 1-2-5 想定保管量^{※1}及び保管容量の内訳（放射性固体廃棄物）

単位：本

	想定保管量			保管容量 ^{※3} (固体廃棄物貯蔵庫第1棟~第9棟)
	震災前に固体廃棄物貯蔵庫に保管されていた放射性固体廃棄物	雑固体廃棄物焼却設備、増設雑固体廃棄物焼却設備及び大型除染設備より発生する放射性固体廃棄物	合計 ^{※3}	
2022年度末(実績)	185,800	4,400	190,300	318,500
2023年度末累計	185,800	5,400	191,200	318,500
2024年度末累計	185,800	5,900	191,700	318,500
2025年度末累計	185,800	6,300	192,100	318,500

※1：想定保管量は、至近の工事計画及び中長期ロードマップ等から工事を想定して算出している。

※2：端数処理で100m³未満を四捨五入しているため、合計値が合わないことがある。

※3：端数処理で100本未満を四捨五入しているため、合計値が合わないことがある。

(以下、省略)

変更後

削除

変更理由

至近の保管成立性の状況を踏まえた記載の削除

(以下、省略)

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第Ⅲ章 第3編 2. 2. 2 敷地内各施設からの直接線ならびにスカイシャイン線による実効線量）

変更前	変更後	変更理由
<p>2.2 線量評価</p> <p>(中略)</p> <p>2.2.2 敷地内各施設からの直接線ならびにスカイシャイン線による実効線量</p> <p>(中略)</p> <p>2.2.2.2 各施設における線量評価</p> <p>(中略)</p> <p>2.2.2.2.2 瓦礫類一時保管エリア</p> <p>(中略)</p> <p><u>(23)一時保管エリアEE1</u> <u>表面線量率がバックグラウンド線量率と同等以下の瓦礫類を一時保管するため、評価対象外とする。</u></p> <p><u>(24)一時保管エリアEE2</u> <u>貯蔵容量：約6,300m³</u> <u>エリア面積：約2,130m²</u> <u>積上げ高さ：約4.5m</u> <u>表面線量率：約0.005mSv/時（未保管）</u> <u>評価点までの距離：約980m</u> <u>線源の標高：T.P.約38m</u> <u>線源形状：円柱</u> <u>かさ密度：鉄0.3g/cm³</u> <u>評価結果：約0.0001mSv/年未満 ※影響が小さいため線量評価上無視する</u></p> <p><u>(現行記載なし)</u></p> <p><u>(現行記載なし)</u></p>	<p>2.2 線量評価</p> <p>(中略)</p> <p>2.2.2 敷地内各施設からの直接線ならびにスカイシャイン線による実効線量</p> <p>(中略)</p> <p>2.2.2.2 各施設における線量評価</p> <p>(中略)</p> <p>2.2.2.2.2 瓦礫類一時保管エリア</p> <p>(中略)</p> <p><u>削除</u></p> <p><u>削除</u></p> <p><u>(23) 一時保管エリアFF1</u> <u>貯蔵容量：約12,380m³</u> <u>エリア面積：約2,260m²</u> <u>積上げ高さ：約7.8m</u> <u>表面線量率：約0.001mSv/時（未保管）</u> <u>評価点までの距離：約1,560m</u> <u>線源の標高：T.P.約34.3m</u> <u>線源形状：円柱</u> <u>かさ密度：鉄0.3g/cm³</u> <u>評価結果：約0.0001mSv/年未満 ※影響が小さいため線量評価上無視する</u></p> <p><u>(24) 一時保管エリアFF2</u> <u>貯蔵容量：約13,110m³</u> <u>エリア面積：約2,260m²</u> <u>積上げ高さ：約7.8m</u> <u>表面線量率：約0.001mSv/時（未保管）</u> <u>評価点までの距離：約1,070m</u> <u>線源の標高：T.P.約32.7m</u> <u>線源形状：円柱</u> <u>かさ密度：鉄0.3g/cm³</u> <u>評価結果：約0.0001mSv/年未満 ※影響が小さいため線量評価上無視する</u></p>	<p>一時保管エリア EE1 の解除に伴う記載削除</p> <p>一時保管エリア EE2 の解除に伴う記載削除</p> <p>一時保管エリア FF1 の追設に伴う追加</p> <p>一時保管エリア FF2 の追設に伴う追加</p>

変更前

変更後

変更理由

(中略)

2.2.2.3 敷地境界における線量評価結果

(中略)

2.2.2.3 敷地境界における線量評価結果

(中略)

(中略)



一時保管エリア EE1、EE2 の解除に伴う記載削除

一時保管エリア FF1、FF2 の追設に伴う追加

図 2. 2. 2-2 敷地境界線上の最大実効線量評価地点

図 2. 2. 2-2 敷地境界線上の最大実効線量評価地点

* : 1~4号機原子炉建屋(原子炉格納容器を含む)以外からの追加的放出は極めて少ないと考えられるため、1~4号機原子炉建屋からの放出量により評価

* : 1~4号機原子炉建屋(原子炉格納容器を含む)以外からの追加的放出は極めて少ないと考えられるため、1~4号機原子炉建屋からの放出量により評価

変 更 前	変 更 後	変 更 理 由																																																																
<p>2.2.2.4 添付資料</p> <p>(中略)</p> <p style="text-align: center;">添付資料-2</p> <p>瓦礫類および伐採木一時保管エリアにおける敷地境界線量評価について</p> <p>(中略)</p> <p style="text-align: center;">表1 詳細評価実施エリア</p> <table border="1" data-bbox="329 606 1026 1199"> <thead> <tr> <th colspan="2">エリア名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>一時保管エリアA1</td><td>一時保管エリアT</td></tr> <tr><td>一時保管エリアA2</td><td>一時保管エリアV</td></tr> <tr><td>一時保管エリアB</td><td>一時保管エリアW</td></tr> <tr><td>一時保管エリアC</td><td>一時保管エリアX</td></tr> <tr><td>一時保管エリアD</td><td>一時保管エリアAA</td></tr> <tr><td>一時保管エリアE1</td><td>一時保管エリアBB</td></tr> <tr><td>一時保管エリアE2</td><td>一時保管エリアCC</td></tr> <tr><td>一時保管エリアF</td><td>一時保管エリアDD</td></tr> <tr><td>一時保管エリアG</td><td><u>一時保管エリアEE2</u></td></tr> <tr><td>一時保管エリアH</td><td>一時保管エリアd</td></tr> <tr><td>一時保管エリアJ</td><td>一時保管エリアe</td></tr> <tr><td>一時保管エリアN</td><td>一時保管エリアk</td></tr> <tr><td>一時保管エリアO</td><td>一時保管エリアl</td></tr> <tr><td>一時保管エリアP1</td><td>一時保管エリアm</td></tr> <tr><td>一時保管エリアP2</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(中略)</p>	エリア名称		一時保管エリアA1	一時保管エリアT	一時保管エリアA2	一時保管エリアV	一時保管エリアB	一時保管エリアW	一時保管エリアC	一時保管エリアX	一時保管エリアD	一時保管エリアAA	一時保管エリアE1	一時保管エリアBB	一時保管エリアE2	一時保管エリアCC	一時保管エリアF	一時保管エリアDD	一時保管エリアG	<u>一時保管エリアEE2</u>	一時保管エリアH	一時保管エリアd	一時保管エリアJ	一時保管エリアe	一時保管エリアN	一時保管エリアk	一時保管エリアO	一時保管エリアl	一時保管エリアP1	一時保管エリアm	一時保管エリアP2		<p>2.2.2.4 添付資料</p> <p>(中略)</p> <p style="text-align: center;">添付資料-2</p> <p>瓦礫類および伐採木一時保管エリアにおける敷地境界線量評価について</p> <p>(中略)</p> <p style="text-align: center;">表1 詳細評価実施エリア</p> <table border="1" data-bbox="1555 606 2252 1199"> <thead> <tr> <th colspan="2">エリア名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>一時保管エリアA1</td><td>一時保管エリアT</td></tr> <tr><td>一時保管エリアA2</td><td>一時保管エリアV</td></tr> <tr><td>一時保管エリアB</td><td>一時保管エリアW</td></tr> <tr><td>一時保管エリアC</td><td>一時保管エリアX</td></tr> <tr><td>一時保管エリアD</td><td>一時保管エリアAA</td></tr> <tr><td>一時保管エリアE1</td><td>一時保管エリアBB</td></tr> <tr><td>一時保管エリアE2</td><td>一時保管エリアCC</td></tr> <tr><td>一時保管エリアF</td><td>一時保管エリアDD</td></tr> <tr><td>一時保管エリアG</td><td><u>一時保管エリアFF1</u></td></tr> <tr><td>一時保管エリアH</td><td><u>一時保管エリアFF2</u></td></tr> <tr><td>一時保管エリアJ</td><td>一時保管エリアd</td></tr> <tr><td>一時保管エリアN</td><td>一時保管エリアe</td></tr> <tr><td>一時保管エリアO</td><td>一時保管エリアk</td></tr> <tr><td>一時保管エリアP1</td><td>一時保管エリアl</td></tr> <tr><td>一時保管エリアP2</td><td>一時保管エリアm</td></tr> </tbody> </table> <p>(中略)</p>	エリア名称		一時保管エリアA1	一時保管エリアT	一時保管エリアA2	一時保管エリアV	一時保管エリアB	一時保管エリアW	一時保管エリアC	一時保管エリアX	一時保管エリアD	一時保管エリアAA	一時保管エリアE1	一時保管エリアBB	一時保管エリアE2	一時保管エリアCC	一時保管エリアF	一時保管エリアDD	一時保管エリアG	<u>一時保管エリアFF1</u>	一時保管エリアH	<u>一時保管エリアFF2</u>	一時保管エリアJ	一時保管エリアd	一時保管エリアN	一時保管エリアe	一時保管エリアO	一時保管エリアk	一時保管エリアP1	一時保管エリアl	一時保管エリアP2	一時保管エリアm	<p>一時保管エリア EE2 の解除に伴う記載削除</p> <p>一時保管エリア FF1、FF2 の追設に伴う追加</p>
エリア名称																																																																		
一時保管エリアA1	一時保管エリアT																																																																	
一時保管エリアA2	一時保管エリアV																																																																	
一時保管エリアB	一時保管エリアW																																																																	
一時保管エリアC	一時保管エリアX																																																																	
一時保管エリアD	一時保管エリアAA																																																																	
一時保管エリアE1	一時保管エリアBB																																																																	
一時保管エリアE2	一時保管エリアCC																																																																	
一時保管エリアF	一時保管エリアDD																																																																	
一時保管エリアG	<u>一時保管エリアEE2</u>																																																																	
一時保管エリアH	一時保管エリアd																																																																	
一時保管エリアJ	一時保管エリアe																																																																	
一時保管エリアN	一時保管エリアk																																																																	
一時保管エリアO	一時保管エリアl																																																																	
一時保管エリアP1	一時保管エリアm																																																																	
一時保管エリアP2																																																																		
エリア名称																																																																		
一時保管エリアA1	一時保管エリアT																																																																	
一時保管エリアA2	一時保管エリアV																																																																	
一時保管エリアB	一時保管エリアW																																																																	
一時保管エリアC	一時保管エリアX																																																																	
一時保管エリアD	一時保管エリアAA																																																																	
一時保管エリアE1	一時保管エリアBB																																																																	
一時保管エリアE2	一時保管エリアCC																																																																	
一時保管エリアF	一時保管エリアDD																																																																	
一時保管エリアG	<u>一時保管エリアFF1</u>																																																																	
一時保管エリアH	<u>一時保管エリアFF2</u>																																																																	
一時保管エリアJ	一時保管エリアd																																																																	
一時保管エリアN	一時保管エリアe																																																																	
一時保管エリアO	一時保管エリアk																																																																	
一時保管エリアP1	一時保管エリアl																																																																	
一時保管エリアP2	一時保管エリアm																																																																	

変更前			変更後			変更理由			
添付資料-4 敷地境界における直接線・スカイシャイン線の評価結果			添付資料-4 敷地境界における直接線・スカイシャイン線の評価結果			一時保管エリア EE1・EE2 の解除および一時保管エリア FF1・FF2 の追設に伴う記載の適正化			
敷地境界 評価地点	評価地点 の標高 「m」	敷地内各施設からの 直接線・スカイシャイン線 「単位:mSv/年」	敷地境界 評価地点	評価地点 の標高 「m」	敷地内各施設からの 直接線・スカイシャイン線 「単位:mSv/年」		敷地境界 評価地点	評価地点 の標高 「m」	敷地内各施設からの 直接線・スカイシャイン線 「単位:mSv/年」
No.1	T.P.約4	0.06	No.51	T.P.約32	0.02		No.51	T.P.約32	0.02
No.2	T.P.約18	0.11	No.52	T.P.約39	0.03		No.52	T.P.約39	0.03
No.3	T.P.約18	0.10	No.53	T.P.約39	0.16		No.53	T.P.約39	0.16
No.4	T.P.約19	0.18	No.54	T.P.約39	0.17		No.54	T.P.約39	0.17
No.5	T.P.約16	0.29	No.55	T.P.約39	0.04		No.55	T.P.約39	0.04
No.6	T.P.約16	0.29	No.56	T.P.約33	0.01		No.56	T.P.約33	0.01
No.7	T.P.約21	0.51	No.57	T.P.約39	0.02		No.57	T.P.約39	0.02
No.8	T.P.約16	0.30	No.58	T.P.約39	0.04		No.58	T.P.約39	0.04
No.9	T.P.約14	0.16	No.59	T.P.約39	0.09		No.59	T.P.約39	0.09
No.10	T.P.約15	0.08	No.60	T.P.約41	0.05		No.60	T.P.約41	0.05
No.11	T.P.約17	0.17	No.61	T.P.約42	0.03		No.61	T.P.約42	0.03
No.12	T.P.約17	0.13	No.62	T.P.約38	0.02		No.62	T.P.約38	0.02
No.13	T.P.約16	0.13	No.63	T.P.約44	0.04		No.63	T.P.約44	0.04
No.14	T.P.約18	0.13	No.64	T.P.約44	0.07		No.64	T.P.約44	0.07
No.15	T.P.約21	0.11	No.65	T.P.約41	0.14		No.65	T.P.約41	0.14
No.16	T.P.約26	0.10	No.66	T.P.約40	0.54		No.66	T.P.約40	0.54
No.17	T.P.約34	0.15	No.67	T.P.約39	0.31		No.67	T.P.約39	0.31
No.18	T.P.約37	0.09	No.68	T.P.約37	0.42		No.68	T.P.約37	0.42
No.19	T.P.約33	0.03	No.69	T.P.約36	0.26		No.69	T.P.約36	0.26
No.20	T.P.約37	0.04	No.70	T.P.約35	0.55		No.70	T.P.約35	0.55
No.21	T.P.約38	0.03	No.71	T.P.約32	0.55		No.71	T.P.約32	0.55
No.22	T.P.約34	0.02	No.72	T.P.約29	0.48		No.72	T.P.約29	0.48
No.23	T.P.約35	0.02	No.73	T.P.約29	0.23		No.73	T.P.約29	0.23
No.24	T.P.約38	0.03	No.74	T.P.約35	0.10		No.74	T.P.約35	0.10
No.25	T.P.約39	0.03	No.75	T.P.約31	0.08		No.75	T.P.約31	0.08
No.26	T.P.約32	0.02	No.76	T.P.約31	0.12		No.76	T.P.約31	0.12
No.27	T.P.約31	0.02	No.77	T.P.約15	0.39		No.77	T.P.約15	0.39
No.28	T.P.約39	0.04	No.78	T.P.約19	0.46		No.78	T.P.約19	0.46
No.29	T.P.約39	0.12	No.79	T.P.約19	0.28		No.79	T.P.約19	0.28
No.30	T.P.約39	0.13	No.80	T.P.約19	0.11		No.80	T.P.約19	0.11
No.31	T.P.約39	0.04	No.81	T.P.約35	0.23		No.81	T.P.約35	0.23
No.32	T.P.約31	0.01	No.82	T.P.約38	0.34		No.82	T.P.約38	0.34
No.33	T.P.約33	0.01	No.83	T.P.約40	0.21		No.83	T.P.約40	0.21
No.34	T.P.約38	0.02	No.84	T.P.約41	0.10		No.84	T.P.約41	0.10
No.35	T.P.約38	0.02	No.85	T.P.約37	0.05		No.85	T.P.約37	0.05
No.36	T.P.約39	0.06	No.86	T.P.約33	0.06		No.86	T.P.約33	0.06
No.37	T.P.約39	0.13	No.87	T.P.約26	0.08		No.87	T.P.約26	0.08
No.38	T.P.約39	0.13	No.88	T.P.約22	0.16		No.88	T.P.約22	0.16
No.39	T.P.約39	0.04	No.89	T.P.約20	0.34		No.89	T.P.約20	0.34
No.40	T.P.約32	0.01	No.90	T.P.約20	0.47		No.90	T.P.約20	0.47
No.41	T.P.約31	0.01	No.91	T.P.約20	0.31		No.91	T.P.約20	0.31
No.42	T.P.約39	0.04	No.92	T.P.約21	0.47		No.92	T.P.約21	0.47
No.43	T.P.約39	0.12	No.93	T.P.約20	0.49		No.93	T.P.約20	0.49
No.44	T.P.約39	0.11	No.94	T.P.約28	0.37		No.94	T.P.約28	0.37
No.45	T.P.約39	0.04	No.95	T.P.約21	0.25		No.95	T.P.約21	0.25
No.46	T.P.約30	0.01	No.96	T.P.約19	0.14		No.96	T.P.約19	0.14
No.47	T.P.約32	0.01	No.97	T.P.約15	0.06		No.97	T.P.約15	0.06
No.48	T.P.約39	0.03	No.98	T.P.約23	0.08		No.98	T.P.約23	0.08
No.49	T.P.約39	0.03	No.99	T.P.約25	0.03		No.99	T.P.約25	0.03
No.50	T.P.約35	0.02	No.100	T.P.約-1	0.02		No.100	T.P.約-1	0.02
(以下, 省略)			(以下, 省略)						